

失敗の力

成功につなげる秘策とは

失敗を恐れてチャレンジをためらう——。そんな経験は誰しもあるはず。
だが、その対価として、貴重な教訓を得られることも多い。
失敗をバネに成功を勝ち取った企業の戦略を検証する。

- 負債30億の男が語る「失敗からの学び」とは リバティハウス 80
- 「失敗表彰制度」が育む挑戦心 コーセル 82
- 職場の人間関係を改善する方法 中小企業大学校 旭川校 84
- 解雇で生まれた「潰されない」経営術 メガネ21 85

全力を出せば糧となる

負債30億の男が語る

「失敗からの学び」とは

30歳の時に父親の会社が30億円の負債を抱えて倒産。再建を志すものの失敗した経験を持つのがリバティハウス(茨城県水戸市)の今瀬ヤスオ社長だ。自身の経験に基づいた、失敗を成功の糧に変える方法を聞いた。

力を出し切った失敗なら
引きずることはない

「成功できるなんて思ってた」——当時を振り返るリバティハウスの今瀬ヤスオ社長の口ぶりは穏やかだ。その温和な表情と、負債30億円の会社を再建するため奔走したという経歴はなかなか結びつかない。

今瀬氏の父親が、当時の茨城県内で史上最高額となる金額で倒産したのは1978年のこと。「会社整理手続」での再建が認められたものの、それはかなわなかった。その後、幾多の失敗を乗り越えた今瀬氏は、記帳代行サービスを行うリバティハウスを設立した。

現在は会社経営の傍ら、人生相談コーチングサービス「人生リベ



リバティハウス・今瀬ヤスオ社長

ンジ倶楽部」を立ち上げ、多くの人の相談に乗っている。

異色の経歴を持つ今瀬氏だが、再建を目指していた頃は、その経験を糧にすることなど考えられなかったという。

「とんでもない運命から逃れることで精いっぱいだった」(今瀬氏)だが、今、振り返るといくつもの教訓を得ていたことに気付く。その一つが「自分の力を出し切れれば、失敗を受け入れることができる」ということ。

失敗しても褒めることが大事

部下が失敗した時、ついつい怒ってしまっていないだろうか。もちろん、本人の頑張りが足りない時は叱ることも必要。しかし本人が頑張った結果の失敗であった時は、その「頑張り」を褒めてあげることも大切だ。努力したプロセスを評価してあげることで、結果にとらわれず「頑張る」ことも大事なことだと思えるようになる。

失敗は記録しよう

失敗しても、すぐに忘れて同じことを繰り返してしまう——。そんな人は、記録するとよい。「失敗を書くことで、問題点が整理できる」と語る今瀬氏。自身もブログに自分の失敗を書くようにしているという。「問題を整理することで、前向きに生きられるという効果もある」（今瀬氏）

失敗した時は、こうやって立ち直ろう！

幾多の失敗を経験した今瀬氏が勧める、失敗からの立ち直り方がこれだ

1 生活のリズムを 日常生活と同じリズムに戻す

「失敗して落ち込んでいる時は、食事を抜いてしまったり閉じこもったりしてしまう。まず生活のリズムを整えて、いつものペースに戻すことから始めたほうが良い」（今瀬氏）

2 直したいところがあったら、 同じようなことを人にしてあげる

「自分の心が傷ついていたら、弱い立場の人や困っている人の手伝いをしてあげる。そのことによって自分の心が癒される。傷が治っていく」（今瀬氏）

3 小さな目標を立て、達成していくことで 自信を少しずつ回復させていく

失敗を挽回しようと焦る人も多いだろう。しかし「焦って一気に挽回しようとするのは禁物です」（今瀬氏）

「自分の力を出し切っていない、いつまでも。あの時、ああすればよかった」と振り返ってしまう」と今瀬氏は指摘する。

とことんやったものの、自分の力が及ばずに失敗してしまった。それを認めると、肩の力が抜けて周囲を冷静に見ることができるようになる。その結果、失敗の原因や対応の仕方がわかるという。「力を出し切った上での失敗は『前向きな失敗』。それに対して後悔ばかりしてしまうのは、後ろ向きな失敗」と今瀬氏は定義づける。前向きな失敗であれば、次につなげられる。

「全力を出し切った上での前向きな失敗であれば、目標に向かって何度でも挑戦していい」と今瀬氏は話す。

人のせいにするのではなく 正面から失敗と向き合う

また失敗をした時に、ほかの人のせいにしてはいけないと今瀬氏は話す。

「責任逃れをする人は、原因を見つけない。その結果、いつまでもたっても失敗にとらわれてしまう」（今瀬氏）

再建の際、今瀬氏は「父のせいだから私に責任はない」と何度も思ったという。そう思いながらの再建はうまくいかなかった。

「自分や自分の周りに起こったことは自分にも責任がある」。そう考えられるようになって、自分の失敗した原因がわかったと今瀬氏は振り返る。

数々の失敗を乗り越えた今瀬氏。彼の元には数多く人から悩みが寄せられる。しかし、今瀬氏は自身の経験を基にアドバイスをする。とはほとんどないという。

「悩んで相談に来る人のほとんどは、実は自分で既に解答はもっている。「わかっているがどうにもならない」という心境だ。だから「話を聞いてあげること」が大事」（今瀬氏）

その接し方は、周囲の人が失敗した際、大いに参考になるだろう。

Company Profile

リバティハウス
茨城県水戸市笠原町1229-1
資本金 1000万円
従業員 8人
029-244-7533
<http://revenge-club.net/>